



四日市の「市」へ行こう!

四日市というまちの名前の由来になった「定期市」は、現在も市内10カ所で開かれています。開催日も売っているものもさまざまな定期市の魅力をご紹介します。

定期市で話を聞きました!



塩浜市場

四日市市市協同組合理事長・
四日市生活必需品商業協同組合理事長
渡邊正之さん

対面で買い物することが定期市の魅力

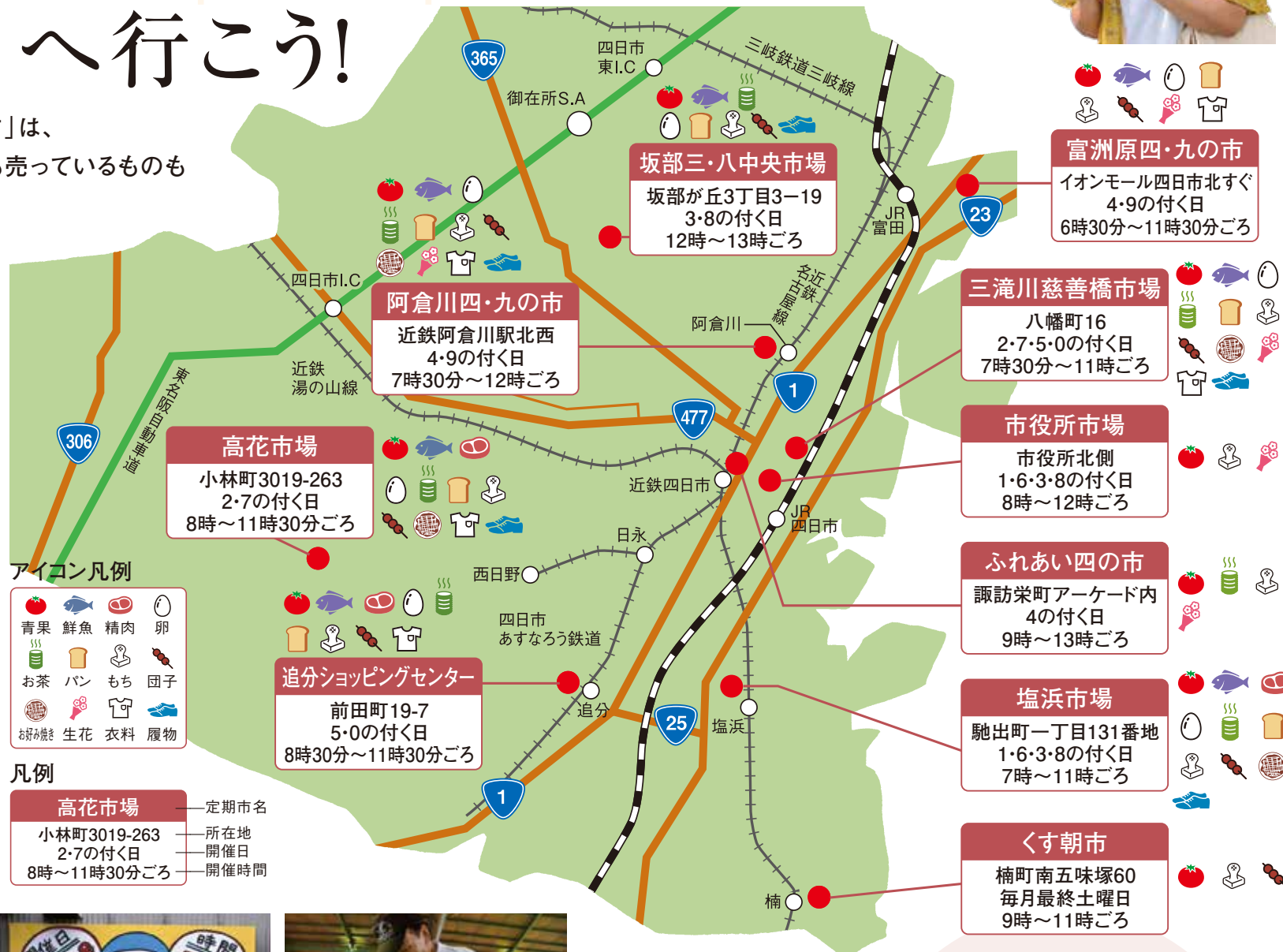
直接生産者や仕入れ者の顔を見て、楽しく会話をしながら購入できるのが定期市ならではの魅力です。

旬のものがたくさん並んでいて、おいしく食べられる調理のこつなどをお伝えすることもあります。

また、市場によっては野菜だけではなく、魚や肉、さらには靴や洋服を売る店もあり、バラエティに富んだ品ぞろえで皆さんをお待ちしています。

来たことがない人も一度見に来てください

良いものを売っていれば、間違いなくお客さんが来てくれると信じています。うちの店は塩鮭が主力で、見た目では違いが分かりにくいですが、焼いたときの香りと味が全然違います。どの店もお客さんの立場に立って良いものを売っているの、ぜひ一度見に来てください。



- 1 四日市農芸高等学校の学生が制作した看板
- 2 お客さんの要望を聞いて魚を切り分ける渡邊さん
- 3 お買い得な商品が並びます

実際に定期市へ行ってきました!

三滝川慈善橋市場

×

高花市場

市民リポーター
神田亜弥乃さん



大人になってから初めての定期市

子どもの頃は塩浜市場によく行っていて、コロッケと鬼まんじゅうを買ってもらっていました。大人になってから定期市で買い物するのは今回が初めてで、旬のものを買いだいたいと思って来ました。市場はやはり旬のものが並んでいて、季節を感じられていいと思います。



- 1, 2 お店の人と会話をしながらお買い物
- 3 高花市場ではお好み焼きのいい香りが
- 4 こんなに買っちゃいました

来てみないと分からない魅力がいっぱい

高花市場にお好み焼き屋さんがあることを初めて知って、車を降った瞬間にその香りに誘われました。もちろん魚屋さんに行けば新鮮な魚の香りがして、そういうのがいいなと思いました。

お店の人たちがみんなフレンドリーで、ちょっと顔を出しただけでもたくさんお話をしてくれて楽しかったです。買い物という目的もありますが、お店の人たちとコミュニケーションをとるために、ぜひまた来たいなと思いました。

パンフレットを持って定期市へ行こう!

定期市を紹介するパンフレットは商工課(市役所7階)に置いてあるほか、市ホームページで公開しています。市ホームページではその他にも、「定期市イベント情報」「定期市への出店者募集」などの情報を掲載しています。

市場のにぎわいや、その場で作られている食べ物の香りなど、実際に行ってみないと分からない定期市の魅力はたくさんあります。一度も行ったことがないという人は、ぜひパンフレットを持って出掛けてみてください。

